



小松 大成 議員
(無党派)

一括質問方式

【その他の質問】

○私道整備補助事業の創設について

国民健康保険税の現状と課題について

問.....

日本共産党遠野市委員がおこなった市民アンケートの回答の多くが税金に対する不満と怒りに満ちあふれた内容だった。特に高すぎる国民健康保険税に対する不満は、相当なものであった。岩手県の実態調査においても所得に対する国民健康保険税の負担率は平均17・6%になっており、その重税感は察するに

答.....

あまりある。国保世帯の国保税を安くして欲しいといった願望は切実な願いであり、国保税に対する市長の見解を伺う。

と認識している。このような状況の解決のため、国に対し、持続可能な制度となるように引き続き要望を強めていく。

問.....

全国多くの自治体において、中小企業商業振興者の運動もあり、商工業振興条例を制定している。岩手県においても「持続可能な経済社会を実現してゆく取り組みを進める。そのためには商工業を振興することが重要である。」として、商工業の振興政策をこれまで以上に総合的かつ計画的に推進

商工業振興条例の制定について

答.....

商工業を取り巻く環境は、人口減少社会の到来による国内市場規模の縮小や生産年齢人

口の減少、経済活動の国際化の進展や国内外の競争激化など大きく変化してきている。商工業の一貫した振興策として遠野市商工業振興条例制定について、検討に値すると考えている。



商工業振興の取り組みとして、まちなか商業者により遠野駅前イベントが開催された

本庁舎建設とまちづくり対策の現状は

問.....

本庁舎は、平成29年度供用開始に向け、事業が進行中だが、現在までの進捗状況は。

答.....

い。設計は、9月に市内設計業者3者による共同企業体と契約を結び、基本構想の策定と基本設計に向けた準備に入っている。

問.....

建物の概要はどのような経過をたどり決定されるのか。

答.....

設計方針としては、耐震性を最優先に考

え、鉄筋コンクリート造3階建、建築面積2,000㎡、延べ面積4,600㎡で、遠野産材をふんだんに活用した木質化の仕上げ及び木質バイオエネルギーの導入を想定している。7月から11月にかけて先進地視察も行った。また、市民の皆様からの視点での意見や提言を取り入れるため「遠野のまちづくりを考え

る市民ワークショップ」を9月に組織した。現時点では「市役所内に地元高校の活動を紹介するコーナーや、ミニステージがほしい。」など約120のアイデアが出されている。



遠野ショッピングセンターとびあから見た本庁舎建設予定地

問.....

市内の一人暮らし世帯のうち、特に高齢者世帯の件数や生活実態を把握しているか。

答.....

平成26年11月末現在の世帯数は1,964世帯で全世帯10,832世帯に占める割合は18・1%である。

問.....

一人暮らし高齢者世帯の安心安全な暮らし

答.....

特に高齢者の在宅生活を支えるため、こまめに地区を訪れ話題提供を行いながら意見を頂き、自治会やボランティア、民間企業、社会福祉法人、各種団体・組合などの多様な事業主体による重層的な見守り・生活支援・介護予防の提供体制を構築していきたい。



萩野 幸弘 議員
(躍進とおの)

一問一答方式

【その他の質問】

○若者定住対策について
○空き家対策について

一人暮らし高齢者世帯の実情と対策は